

## 令和 2 年度秋田市障がい者総合支援協議会児童部会の総括について

部 会：秋田市障がい者総合支援協議会児童部会  
部会長：秋田市障がい者総合支援協議会児童部会会長  
委 員：秋田市障がい者総合支援協議会児童部会委員

### 1 令和 2 年度の協議の方向性と課題について

#### (1) 協議の方向性

令和 2 年度の児童部会における目指すべき方向性は、次のとおりであった。

障がい児に係る育成環境の整備を図るため、秋田市内での障がい児の療育・相談機関や親の会等により、以下に掲げる課題に取り組むもの

- ア 18 歳未満の障がい児の生活課題に特化した課題整理と検討
- イ 社会資証と開発
- ウ 困難事例の協議

#### (2) 協議内容

(1)に掲げる目指すべき方向性を踏まえ、次の課題について協議を行うこととした。

- ア 幼稚園・保育園、小中学校に実施した困りごとアンケートの分析・評価について  
アンケート集計結果から見える支援方法の提案。
- イ 医療的ケアの必要な障がい児の支援体制について  
医療的ケア児が利用している関係団体等に広く呼びかけ、定期的に協議の場を開催し、相互の情報交換やスキルアップを図る。
- ウ 社会資源の掘り起こしについて  
アンケート結果により洗い出された課題等も踏まえ、社会資源についての情報収集と情報提供を行う。
- エ 課題解決の検証および課題の再整理  
医療的ケア児の支援について各事業所と連携しながら課題解決等を行う。
- オ 事業所一覧の更新
- カ 困難事例に対する検討について  
具体的な困難内容の実態把握と、相談窓口の提案。
- キ その他、部会で検討が必要と判断した事項

### 2 協議の方法について

支援内容ごとにより具体的な協議を進めるため、協議の方法については、次に掲げる方法のとおり行うこととした。

### (1) 運営会議の開催

「協議会」で協議のあった課題等について情報共有を図り、「部会」でのスムーズな運営を行うための準備やその方法等について確認または協議をするため「運営会議」を必要に応じて開催する。

### (2) 部会の開催

協議会からの課題検討の依頼のあった内容や各部会の判断により独自に協議が必要と判断した事項について協議を行うため、必要に応じて開催する。

## 3 協議の経緯について (○：運営会議 □：部会 △：合同部会)

### △R2.7.28(火) 第1回 合同部会および個別部会 あきぎんスタジアム会議室 PM1:30～3:00

- ・出席者：(相談支援部会) 斎藤委員、成田委員、岩本委員、石井委員、菊地委員、片桐委員、  
島山委員、佐藤ちはや委員、上村氏(グリーンローズ)
- (就労部会) 牧野委員、石山委員、黒木委員、石橋委員、渋谷委員  
猪本氏(ハローワーク)
- (児童部会) 大友委員、加賀谷委員

#### ・主な協議内容等

##### 【合同部会全体会議】

- (1) 秋田市障がい者総合支援協議会の概要について
- (2) 秋田市障がい者総合支援協議会各部会の運営方法について
- (3) 災害関連・対策情報の送受信のための電子メールアドレス情報の提供について

##### 【各部会個別会議】

- (1) 部会長および事務担当者の互選について
- (2) 追加する委員について
- (3) 目指すべき方向性と令和2年度の課題について
- (4) 今後のスケジュールについて

### □R2.8.27(木) 第1回 部会 あきぎんスタジアム AM10:00～12:00

- ・出席者：高野宏美委員、鈴木佳奈子委員、加賀谷真純委員  
(関係者) 八代美千子、豊澤悦子  
設置運営要綱18条に基づく関係者事務局(障がい福祉課2名 鎌田、名古屋)

#### ・主な協議内容等

- (1) 困りごとアンケートの分析・評価について
- (2) 医療的ケア児支援協議会との連携について
- (3) 社会資源の掘り起こしについて
- (4) 課題解決の検証および課題の再整理について
- (5) 事業所一覧の更新
- (6) 困難事例に対する検討について

□R2. 9. 17(木) 第2回 部会 中央市民サービスセンター和室1・2 AM10:00～12:00

・出席者：高野宏美委員、大友亜希子委員、岩本隆委員、加賀谷真純委員

(関係者) 八代美千子、八代雄市、豊澤悦子、菅原智子

設置運営要綱18条に基づく関係者事務局（障がい福祉課 2名 鎌田、名古屋）

基幹相談支援センター 保泉

・主な協議内容等

- (1) 困りごとアンケートの分析・評価について
- (2) 医療的ケア児支援協議会との連携について
- (3) 社会資源の掘り起こしについて
- (4) 課題解決の検証および課題の再整理について
- (5) 事業所一覧の更新
- (6) 困難事例に対する検討について

□R2. 10. 15(木) 第3回 部会 中央市民サービスセンター洋室3 AM10:00～12:00

・出席者：高野宏美委員、大友亜希子委員、鈴木佳奈子委員、岩本隆委員、加賀谷真純委員、

(関係者) 八代美千子、豊澤悦子、菅原智子

設置運営要綱18条に基づく関係者事務局（障がい福祉課 2名 鎌田、名古屋）

・主な協議内容等

- (1) 児童部会主催の情報交換会について
  - ・テーマ「事業所における新型コロナウイルス感染予防対策について（案）」
  - ・情報交換会への案内事業所の検討およびアンケートの実施
- (2) 医療的ケア児の協議会の方向性について

□R2. 11. 19(木) 第4回 部会 中央市民サービスセンター洋室5 AM10:00～12:00

・出席者：高野宏美委員、鈴木佳奈子委員、岩本隆委員、鈴木崇宏委員、加賀谷真純委員

(関係者) 八代美千子

設置運営要綱18条に基づく関係者事務局（障がい福祉課 1名 名古屋）

・主な協議内容等

- (1) 児童部会主催の情報交換会について
  - ・各事業所からのアンケートの集計結果
  - ・当日のグループ分け

□R2. 12. 17(木) 第5回 部会（情報交換会）

中央市民サービスセンター和室1・2・3 AM9:30～12:00

- ・出席者：高野宏美委員、大友亜希子委員、鈴木佳奈子委員、大友明希子委員、岩本隆委員、鈴木崇宏委員、加賀谷真純委員
- （関係者）放課後等デイサービス事業所および相談支援従事者研修者（4名）28名
- 設置運営要綱18条に基づく関係者事務局（障がい福祉課 1名 名古屋）

・主な協議内容等

- (1) 「事業所における新型コロナ感染予防対策」等について、グループ討議および発表
- (2) 情報交換会についての各事業所へのアンケート

□R3. 1. 28(木) 第6回 部会 中央市民サービスセンター洋室2 AM9:30～12:00

- ・出席者：高野宏美委員、大友明希子委員、加賀谷真純委員
- （関係者）八代美千子、八代雄市、豊澤悦子
- 設置運営要綱18条に基づく関係者事務局（障がい福祉課 1名 名古屋）

・主な協議内容等

- (1) 児童部会主催の情報交換会についての結果について
- (2) 令和2年度の総括
- (3) 来年度以降のあきた医療的ケア医支援事業所連絡会について

4 協議結果：協議の成果と今後の検討課題について

(1) 困りごとアンケートの分析・評価について

① 協議の結果

結果はまとめたが、各方面の許可を得るところまでできなかったため、発信までは実施できなかった。

② 今後の検討課題

アンケート結果を周知し、児童部会から提案できるものについて発信していく。

(2) 医療的ケア児が利用している事業所との連携について

① 協議の結果

医療的ケアが必要な児童や保護者へのサービス提供をする事業所や受け入れを検討している事業所への情報の共有や周知をする場が必要ではないかということで連携を取っていくこととした。

② 今後の検討課題

医療的ケア児への理解と、現在、受け入れている事業所が持っているノウハウ等を新規で受け入れを検討する事業所へのアドバイス等ができるような橋渡しの役割や困難事例の多角的検討をしていくこととしたい。

(3) 社会資源の掘り起こしについて

① 協議の結果

社会資源についての情報収集や整理、情報発信まで実施できなかった。

② 今後の検討課題

昨年度実施した(1)のアンケートから洗い出された課題の把握や整理を行い、保育・教育における課題等の事案について協議し、有効な提案等を取りまとめていきたい。

(4) 課題解決の検証および課題の再整理について

① 協議の結果

令和2年当初からの新型コロナウイルスに対する感染予防や利用している児童や保護者への対応について、国縣市からの通知はあるものの、他の事業所でどのような対策や対応をしているのか知りたいという意見があったことから、情報交換ができる場を提供するのはどうかということで、情報交換会を開催した。

② 今後の検討課題

今回の情報交換会について、当日参加事業所へのアンケートの結果、今後もこういった情報交換会を継続して欲しいという意見が多かったため、情報交換の場を提供できるよう検討していく。

(5) 事業所一覧の作成

① 協議の結果

市障がい福祉課のホームページに掲載している放課後等デイサービス、短期入所、日中一時支援を行っている市内各事業所について、新規指定事業所を反映する等の一覧表の加除を行い、利便性の向上を図った。

② 今後の検討課題

今後も部会員や関係機関、市障がい福祉課担当と連携し、情報収集に努め、引き続き速やかに情報提供していきたい。

(6) 困難事例に対する検討について

① 協議の結果

新型コロナウイルス対策についての対応について、委員同士でも様々な意見があったことから、他の事業所で行っている対応が参考になるのではないかとということで、情報交換会を開催した。

② 今後の検討課題

困難事例が生じた時、他の事業所での対応を知りたいという意見や職員同士のコミュニケーションが取れるきっかけが欲しいとの意見があったことから、今後も児童部会で情報交換の場を提供できるよう検討していく。

5 今後の部会での協議等について

(1) アンケートの分析・評価について、アンケート集計結果から見える支援方法の提案（継続）

(2) 現在、医療的ケア児が利用している事業所と連携し、その他の関係団体等に広く参加を呼びかけ、定期的に会を開催し、相互の情報交換やスキルアップ、それぞれが抱える困難事事例の解決を図る（継続）

(3) 社会資源の掘り起こしについて、情報収集と情報提供を行う（継続）

(4) 課題解決の検証および課題の再整理（継続）

(5) 事業所一覧の更新（継続）

(6) 困難事例に対する検討について、具体的な困難内容の実態把握と、研修会を開催する等、相談窓口の提案（継続）